

南陽の丘

*「南陽の丘」は校歌より命名しています

7月 July

ふづき
文月

平成30年 7月 4日

長与町立長与南小学校

発行 校長 岸川和幸

「長与の子の心を見つめる教育週間」終了



<すばらしい音に癒!>

期間中は、町内五つの小学校の6年生が一堂に会した『ふれあいペーロン』、長崎の原子爆弾を体験された語り部の皆様のお話を聞く「被爆体験講話（平和学習）」、アウトリーチコンサート、道徳の公開授業、学級懇談会等を各学年・学級で実施しました。また、民生児童委員の皆様方の学校訪問もありました。御多用な中、また足下の悪い中にもかかわらず、たくさんの方の保護者の皆様、地域の皆様に御来校いただきました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



<力を合わせた漕(かい)さばき>

子供たちが真剣に学習に取り組む姿や、職員が熱心に指導する姿に大変感心され、良い環境の中で、皆よく頑張っているとお褒めの言葉もいただきました。また、子供たちは様々な教育活動をとおして、多くのことを感じたり考えたりすることができた有意義な一週間となりました。

「こころ と ことば」

教育週間中の校長講話で、長与南小学校の子供たちに次のように話しました。

皆さんは心に扉があることを知っていますか。

どんな人にも心に扉があります。そして、その扉には取っ手がついていないそうです。

だから一度閉めてしまうと、外からどんなに強い力で開けようとしても絶対開かないそうです。では、人はどんなときに、この心の扉を閉めてしまうのでしょうか。皆さんも考えてみましょう。それは、友達からいじめられたり、仲間はずれをされたり、いやな気持ちになる言葉を言われたりして人を信じられなくなった時です。

では、閉じられた人の心の扉を開くには、どうしたらよいかを校長先生は考えました。

そして、人の心の扉を開いたり閉じたりすることには、私たちが話す言葉や話し方が大きく関わっていることに気づきました。

人と人が心の扉を開いて仲良くするには、まず第一に心のこもったあいさつが大切です。皆さん、今日の自分のあいさつを思い出してください。誰にでも心を込めたあいさつができましたか。

また、人と話すときには相手が笑顔になったり、相手を思いやる言葉を選んで話したり、優しい話し方をすることが大切なのだなということが分かりました。

長与南小学校の皆さん、皆さんの周りの人たちの心の扉を開くために

①笑顔になる言葉を使う



②思いやりのある言葉を使う



③優しい話し方をする



を心がけていきましょう。

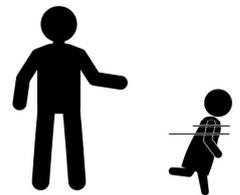
上手に言葉を使っていくと、今まで以上に『笑顔がいっぱい』の長与南小学校を作りあげていくことが出来ると校長先生は信じています。みんなで、心を一つにして、今、この時から取り組んでみましょう。

 **行事予定**

日	曜	行事	日	曜	行事
2	月	体重測定 (1年)	16	月	海の日
3	火	※台風7号のため臨時休校	17	火	児童集会 (体育委員会)
4	水	おはラン 体重測定 (3年)	20	金	大掃除 1学期終業式
5	木	体重測定 (4年) 委員会活動 (5・6年)	<夏休み中の主な行事予定> 8月 2～3日 球磨村交流会 (5年生代表) 9日 (木) 登校日 (平和集会) 11～15日 学校閉庁日 21日 (火) 登校日		
6	金	体重測定 (5年) 5時間授業			
9	月	図書室本返却 (~11日) 体重測定 (6年) ぶくぶくブックタイム			
10	火	学校保健委員会			
11	水	夏の交通安全県民運動 (~20日) 全校集会 体重測定 (2年)			
12	木	クラブ活動 北陽台高校ボランティア来校			
13	金	ぶくぶくブックタイム 夏休み用図書貸し出し (~18日)			
15	日	町子連球技大会			

◆子供たちの安全確保について④◆

6月21日 (木) 不審者対策を目的として避難訓練を実施しました。校舎3階5年生教室に不審者が侵入したとの想定の下、職員への対応や連絡・連携の確認、子供たちの避難路等について真剣な訓練を行いました。長崎県警のスクールサポーター、〇〇〇〇さんに訓練の様子を見ていただき、その後子供たちへの講話と私たち教職員への指導をいただきました。



まず第一に、子供たちを安全な避難させることを強く意識することの大切さを教えていただきました。そして、不審者との距離を保ちながら通報し応援を呼ぶこと、身近な道具を使って威嚇しながら不審者をその場に止める方法などにも気付かされました。その後、警察官が到着するまで、臨機応変の対応も忘れてはならないこともあげられました。

私たち教職員の対応の正確性・妥当性をさらに高め、子供たちが安全・安心な学校生活を送ることができるよう、今後も留意していききたいと思います。

また、7月の声を聞くと同時に台風7号が発生し、本校でも臨時休校の措置をとるなど本県でも大きな影響が出ました。今後、台風に加え梅雨後期の豪雨に対しての心構えも必要です。長与南小学校区は坂道・崖・側溝等が多いことから、下記の点にも注意させていただきます。

①川や側溝には近づかない。

※普段は穏やかな流れでも、増水し流れが速くなります。落ちた時は、子供の力では上がることができません。



②冠水(大水で道路が水びたしになっている状態)している道路は危険です。絶対に入りません。

※マンホールや側溝のふたが外れている可能性があります。



③山や崖などには近づかない。

※特に崖にひびが入っている、水が流れ出ている箇所などは土砂崩れの危険があります。



★集中豪雨が予想される場合、御家庭でもテレビ・ラジオ・インターネット等で最新の情報を入手し、お住まい付近の状況に応じて対策を検討してください。長崎県のホームページには、

[総合防災情報 \(http://www.pref.nagasaki.jp/sb/gis/index.php\)](http://www.pref.nagasaki.jp/sb/gis/index.php)

として災害危険箇所・警戒区域等の情報も提供されています。御参考にしてください。